

中期経営計画 APTSIS 20 サステナビリティ (MOS) 指標の進捗

MCHC グループでは、2011 年度から経営指標として、サステナビリティへの貢献度合いを数値化し、可視化したサステナビリティ (MOS) 指標を導入し、サステナビリティの推進と高度化に取り組んでいます。MOS 指標は、地球環境に関連する項目 (S 指標)、ヘルスケアに関連する項目 (H 指標)、社会から信頼される企業としての取り組み等に関連する項目 (C 指標) の 3 つに区分され、各指標の進捗を独自のポイント換算により定量的にモニタリングして管理しています。

2020 年度の実績は、「APTSIS 20」の目標値に対して達成率 60% の 181 点となりました。サステナビリティの向上に向け、引き続き関連の活動をさらに強化していきます。

S 指標の概要

地球環境負荷、特に大気系および水系の環境負荷削減に関しては、事業撤退や拠点統合による各環境負荷の排出量削減に加え、設備改善や省エネによる効果により、「APTSIS 20」の目標を達成しました。製品・サービスを通じた環境負荷削減貢献については、GHG 排出削減や、水資源問題、食料問題の解決に貢献する製品群の販売や需要の減少により目標未達となりました。

今後は「APTSIS 25」での施策や、「KAITEKI Vision 30」のサステナビリティマネジメントの深化により、環境インパクトニュートラルの実現をめざしていきます。

H 指標の概要

製品・サービスを通じた貢献は、エントリー製品の販売の減少等により未達ですが、疾病治療・予防への貢献は、「APTSIS 20」期間中を通じて、対象製品の販売が堅調に推移し、良好な結果となりました。

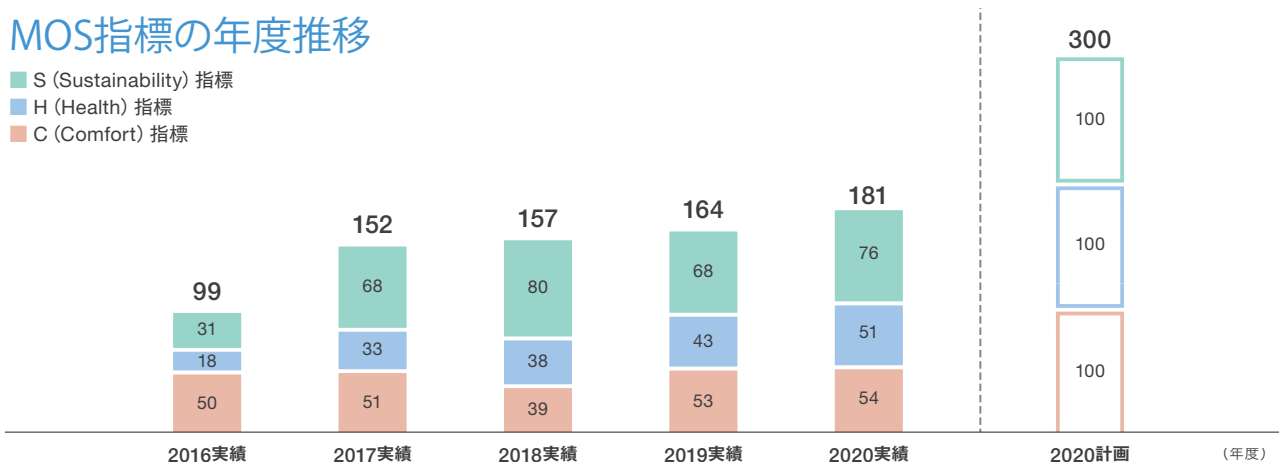
C 指標の概要

Comfort 価値の提供については想定していた規模での拡大が不十分で目標未達でした。また、ステークホルダーとのエンゲージメントに関わる取り組みとしては、CSR 調達に関するガイドラインの配布や説明会の実施など、ビジネスパートナーとのコミュニケーション推進を強化し、持続可能なサプライチェーンの構築に取り組みました。顧客満足度は前中計で積み上げた実績に対して、「APTSIS 20」期間中にさらなる向上をめざしたものの未達でした。今後は、評価結果を事業活動により一層活用し、顧客満足度の向上につなげていきます。

最新技術を活かした事故防止策や日々の啓発活動、事故情報の共有、現場の安全を担う人材育成を通じて、年々改善してきたものの、事故・災害の防止に関する目標は大幅な未達となりました。引き続き、事故・災害防止に向けた取り組みを強化し、安全の徹底を図っていきます。また、働きがいがあり、活力と協奏のある組織の構築を図った結果、有給休暇の取得率は向上したものの、長時間労働は増加傾向にあります。コロナ禍で変化する働き方も踏まえ、さらなる業務改革の推進に取り組み、ワーク・ライフ・バランスの改善を図っていきます。各種研修の結果、従業員のコンプライアンス意識は向上しています。

MOS指標の年度推移

■ S (Sustainability) 指標
■ H (Health) 指標
■ C (Comfort) 指標



APTSIS 20 サステナビリティ (MOS) 指標の実績評価一覧

必 達 重大事故・重大コンプライアンス違反は発生ゼロにする

100%以上 ★★★★★
80-100% ★★★★★
50-80% ★★★
30-50% ★
30%以下 大幅未達

MOS 指標		評価項目 (単位)	FY2020 実績数値	FY2020 目標数値	年度 達成率	配点	
S	地球環境負荷削減 への貢献 (S-1)	大気系環境負荷の削減	環境負荷原単位 (LIME/ 億円)	460	549	★★★★★	10
		水系環境負荷の削減	環境負荷原単位 (LIME/ 億円)	4.8	6.1	★★★★★	8
		土壌系環境負荷の削減	環境負荷原単位 (LIME/ 億円)	6.2	5.1	大幅未達	10
	資源・エネルギーの 効率的な利用 (S-2)	省エネルギー活動の推進	省エネ効果 (重油換算 千トン)	91	66	★★★★★	13
		省資源、再生可能材料への転換	資源削減量 (重油換算 千トン)	3.5	12	大幅未達	13
			資源再生サービス 提供増加率(%)	225	28	★★★★★	
	環境・資源の 持続可能性に貢献する 製品・サービスの提供 (S-3)	再生可能エネルギー利用の推進	再生可能エネルギー 創出・提供貢献量 (MW)	54.4	50.0	★★★★★	13
		GHG 排出削減に貢献する 製品・サービスの提供	GHG 削減貢献量 (億 t-CO ₂ e)	0.31	1.50	大幅未達	13
		水資源問題の解決に貢献する 製品・サービスの提供	再活用水提供量 (億トン)	9.7	17.0	★★	10
		食料問題の解決に貢献する 製品・サービスの提供	関連製品・サービス 売上増加率(%)	11.4	30.0	★	10
H	疾病治療への貢献 (H-1)	医薬品の提供	医薬品提供貢献指数 (ポイント)	16.3	15.0	★★★★★	15
	疾病予防・早期発見への 貢献 (H-2)	ワクチンの提供	ワクチン提供指数 (ポイント)	13.8	14.0	★★★	14
	健康で衛生的な生活の 実現に貢献する製品・ サービスの提供 (H-3)	健康分野商品の提供	対象製品売上高増加 (ポイント)	2	14	大幅未達	14
		衛生分野商品の提供	対象製品売上高 増加率(%)	-10.0	60.0	大幅未達	14
		医療分野商品の提供	対象製品売上高 増加率(%)	34.9	60.0	★★	14
C	社会からより 信頼される企業への 取り組み (C-1)	コンプライアンス意識の向上	コンプライアンス 意識向上指数(ポイント)	21	21	★★★	21
		事故・災害の防止	保安事故件数 削減率(%)	0	60	大幅未達	
			環境事故件数 削減率(%)	-60	100	大幅未達	19
			休業度数率指数 改善率(%)	7	50	大幅未達	
		社会から信頼される 製品・サービスを 提供するための取り組み	顧客満足度指数 (ポイント)	45	47	大幅未達	17
	クレーム指数 改善率(%)		35	50	★★		
	ステークホルダーとの コミュニケーション、 協奏の推進 (C-2)	ビジネスパートナーとの コミュニケーション推進	コミュニケーション 向上指数(ポイント)	155	100	★★★★★	7
		ステークホルダーからの評価向上	社外評価指数(ポイント)	8.6	11	★★	11
		働きがいがあり、 活力と協奏のある組織の構築	従業員ウェルネス指数 (ポイント)	5.9	16.0	★	16
	より心地よい社会、 より快適な生活づくりへの 貢献 (C-3)	より心地よい社会、より快適な生活に 貢献する製品・サービスの提供	Comfort 価値提供指数 増加率(%)	1.0	40.0	大幅未達	9